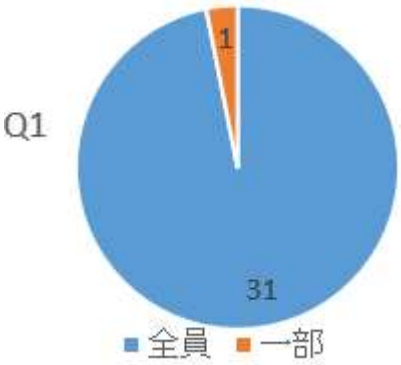
ＩＣＴ環境やＧＩＧＡスクール構想に関する学校アンケート

調査機関　石教研情報教育部会
調査期間　9月26日～10月7日
調査対象　石狩管内公立小学校及び中学校
回答校数　32校（管内総校数は100校）＊回答率32%
回答内容　表中の数字は全て校数

Q1	校務用PCは全職員に支給されているか？	全員	一部
		31	1



校務用PCの配備状況は高い。今後は、新機への更新などアフターサポートのより一層の充実に期待したい。

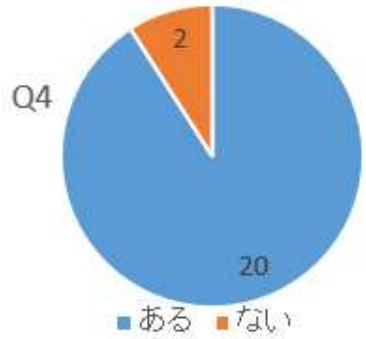
Q2	校務用PCのソフトウェアに制限はありますか？	インスト禁止	許可の上で可	ない
		8	23	1

制限についてはほぼ全てに近い学校で設定されているようである。インストールについては完全に禁止されている学校も約25%に上るが、許可制で認められる学校が過半数を占めている。

Q3	私物の端末(PC・スマホなど含む)を校内で校務に使用している職員はいますか？	いる	いない
		22	10

具体的な校務の内容はわからないが、私物利用職員が70%を超える結果が出た。後の質問ともかかわるが、ネットワークへの参入が認められないなどのハードルがあるが、校務用に貸与されている機器だけでは追い付かないということなのだろうか。

Q4	校務用以外のPCを校内LANに接続するのに制限はありますか？	ある	ない
		20	2



90%以上の学校で、外部持ち込み機器のネットワーク参入への制限が設けられている。情報の流出やウイルス感染を防ぐ面でも必要な措置だと思われる。

			電波強	電波中～弱	無し
Q5	無線LANを使用できる場所および電波強度	職員室	10	4	18
		教室	14	3	15
		PC室	16	3	13
		特別教室 PC室以外	8	8	16
		保健室	8	6	18
		体育館	6	4	22

PC室については端末導入の際に、同時に無線化されるケースも多いので、電波強度が高いのは理解できる。各教室にも強電波が届いている学校が40%を超えている。特別教室、保健室、体育館については無線化はまだまだだと言える。

Q6	校務用PCのインターネットに制限はありますか？	ほぼない	利用不可サービス一部あるが支障ない	利用不可サービス一部あり支障がある
		10	15	7

ネットへの接続制限については、32%の学校で制限なし。22%の学校で制限がきつく、支障をきたしている。例を挙げると江別市では動画やブログ形式のものはほぼ閲覧ができない。後の要望にも出てくるが、教材として有用なものも含めてひとくくりに制限下に置かれている。

Q7	校務用以外のPC（教育用PC含む）の インターネットに制限はありますか？	接続不可	ほぼない	利用不可ｻｰﾋﾞｽ 一部あるが 支障ない	利用不可ｻｰﾋﾞｽ 一部あり 支障がある
		6	6	18	2

児童や生徒が使用する端末もほぼ同じで、接続自体認められていないものや、支障があるものも合せると約25%に上る。

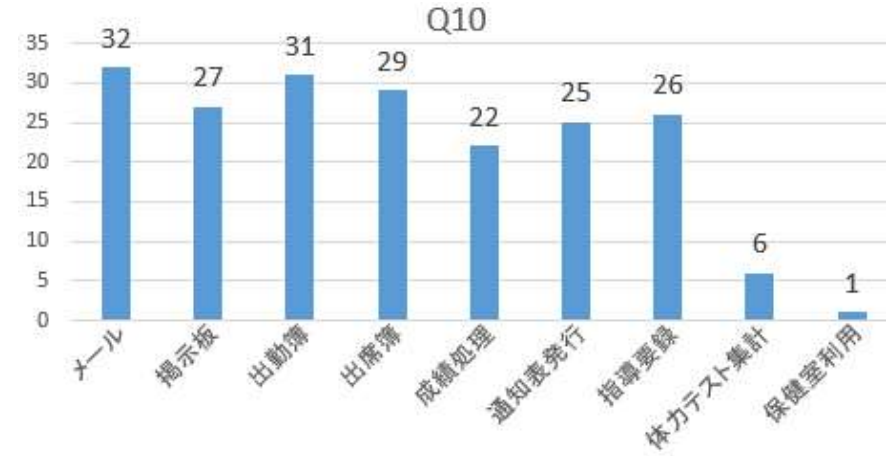
Q8	校務PC・校内のネット環境などについて 意見や要望などがあればご記入ください。	・速度を上げてほしい　・ネットがつながりにくくなることが多い ・無線を整備してほしい（教室でネットが利用できるように） ・校務用PCのスペックが不足(win8と10が職場に混在) ・制限がきつく、利用できないサイト多数

ネットがつながりにくくなるという声は複数あった。江別市をはじめ、徐々に無線化の工事も進められているようだが、すぐに使いたいという声がとても多い。また、教育用ＰＣを含めてネットへの接続制限がきつく、調べたいものも調べられない状況があるという声が多い。

Q9	現在学校で利用しているグループウェアはどれですか？	C4th	C4th ｻｲﾎﾞｰｽﾞ併用	C4th その他併用
		19	12	1

C4th単独がほぼ60%。C4th＋サイボーズが38%、C4th＋その他が1校あった。サイボーズとの併用校は今後、あとから加わったC4thに業務が徐々に置き換えられていくことが予想される。併用校ではメールなどが重複することによる煩雑さもみられる。

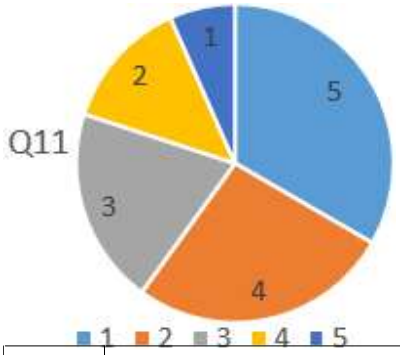
Q10	グループウェアで使用している機能



業務内容	校数
メール	32
掲示板	27
出勤簿	31
出席簿	29
成績処理	22
通知表発行	25
指導要録	26
体力テスト集計	6
保健室利用	1

メール機能については全ての学校で利用している。次いで、出勤簿、出席簿、掲示板、指導要録、通知表発行が占める。これらの機能については調査対象校のうち、75%以上が利用している。体力テスト集計への利用は6校。保健業務での使用についてはわずかに1校だった。無線またはLANが配備されないと事実上使用できないで、保健業務への利用はまだまだ低い。

Q11	グループウェアの満足度はどのぐらいですか？ ５～１	5	4	3	2	1
		1	10	12	8	1



大変満足、概ね満足と答えた学校が32%。不満、大いに不満と答えた学校が29%。この設問については、各校でこのアンケートに答えた係の主観によるものなので、全職員が同じ使用感を感じているとは限らない。大まかな傾向としてとらえる必要がある。

Q12	グループウェアについて改善点や要望などがあればご記入ください。

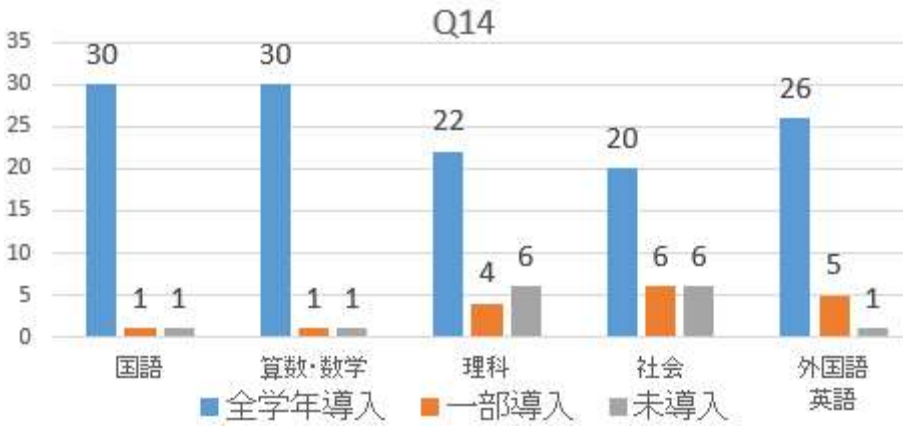
・色々あるがソフトとしての使い勝手が悪い
・今、2つのものを利用しているので、一本化すると使いやすいかもしれない
・ツールとしてまだまだ使いにくい点が多い
・操作性や応答速度他、日常的に教職員がよく活用できるものへの進化に期待
・メール機能がc4th内でしか使えない？のが非常に使いづらい
・8月からC4thが導入されたので、まだよくわからない状態で使用している
・外部メールができるようにしてほしい
・動作が遅い。回線の問題？
・1：メールの容量を増やして欲しい　2：自宅PCでも見られるようにして欲しい　3：画面上で一度に見られる幅を広げて欲しい
・使い始めたばかりであまりわからない
・どっちでもいいので一本化希望。あるものはサイボーズあるものはC4と煩雑
・家庭への連絡メールが扱いづらい
・細かな変更などが非常に手間がかかるのが厳しい
・職員の誰でも簡単に理解できるものでもないので、詳しい人に負担がかかる

導入間もない学校からはまだ使用感に関わる声は少ないが導入済みで、ある程度使い続けている学校からは、～～しにくい、～～づらいという声も多く聞かれた。画面上のレイアウトといったソフトウェア上の問題、アクセス速度やつながりやすさといったネット環境の問題、処理に時間がかかるなどのハードウェア的な問題と多岐にわたる要望が挙げられた。より快適に使うためには、この3種の問題を切り分けて対応する必要がある。

Q13	電子黒板の導入状況を選んでください。	全学級導入	一部導入	数台使いまわし
		26	3	3

電子黒板については90%以上が配備済みと答えた。しかし、そのうち3校はいまだに一部にとどまり、同じくほかの3校はまだ未整備という回答である。

			全学年導入	一部導入	未導入
Q14	デジタル教科書の導入状況	国語	30	1	1
		算数・数学	30	1	1
		理科	22	4	6
		社会	20	6	6
		外国語英語	26	5	1



電子黒板で最も活用の機会が多いと思われるデジタル教科書については全学年で全教科導入済みの学校も多い。特に国語、算数(数学含む)については94％にも達し、導入率は高い。一方で、理科と社会では導入率は下がり、全くの未導入の学校も6校ずつあった。

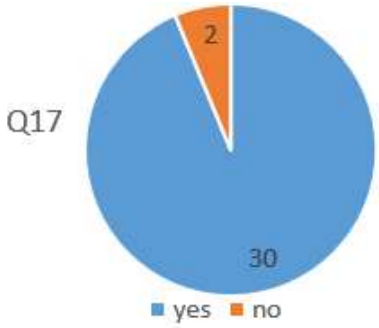
		学校としてインスト	学級学年裁量	要委員会許可	未利用
Q15	教科書に付属しているDVD-ROMにあるデジタル教科書(音楽・図工・保体など)や付録などをインストールしていますか？	6	19	1	6

学校として、または学年・学級の裁量でインストールして利用している学校は24校に上り、75％を超える。委員会の許可を得なければインストールできないと答えた学校も1校あった。未利用と答えた学校については、存在は知っているが入れていないのか、存在を知らないので入れていないかは掴めていない。

Q16	教育用PCや電子黒板について改善点や要望などがあればご記入ください。	・今後、教師用デジタル教科書ではなく、児童用デジタル教科書のことを考えていく必要がある ・HDMI端子がPC・テレビチューナー・書画カメラ・その他用に4つ以上欲しい ・電子黒板のAndoroidOSにアプリを追加できるようにするとさらによかった ・現行はプロジェクターでの提示だが、GIGAスクールで大型モニターに変更予定 ・教師用PCでCDやDVDを編集して作成できるよう、ソフトも入れるべき。現状では教師個人のソフトに頼っている ・常設の普通教室が狭いので、あるのはありがたいが・・・。

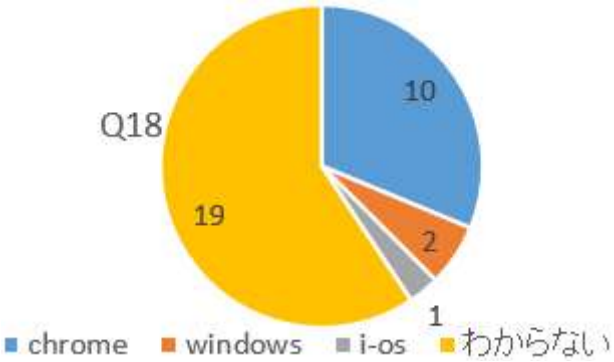
わかりやすく、見やすくということで機器も大型化が進むが、入れ物（教室）の大きさが変わらない限りは狭くなっていくということを忘れてはいけない。教師用の校務で使用するパソコンの機能不足（CD・DVDが焼けない）を指摘する声も聞かれた。

Q17	GIGAスクール構想について知っていますか？	yes	no
		30	2



各校の情報担当者を対象にしたアンケートなので、その関係上高い認知率となってはいるが、果たして全職員が同じように知っているかというとそこまでは期待できない。新型コロナの関係で急加速した事業なので、まだまだ周知には至っていないと思われる。

Q18	GIGAスクール構想で、導入予定の端末のOSはどれですか？	chrome	windows	i-os	わからない
		10	2	1	19



これも実際には決まっていたとしてもなかなか現場には降りてこない情報の一つだと感じる。同じ市町村であれば原則として同じOSになることが予想されるが、同一市町村であってもはっきり答えた学校と、わからないと回答した学校が混在している。このような情報は正確に素早く現場に降りて来て欲しいと感じる。石狩管内を一つのグループと考えた時にこのようなOSを統一するなどの共同歩調の手は考えられないものかとも感じる。

Q19	一人一台端末の環境でしてみたいことはどんなことですか？	・習熟度に合った問題の提供 ・Googleクラスルームなどの学習管理システムでの課題提出や連絡など ・ノートや教科書に取って代わるような使い方をしてみたい ・教師児童の双方向のやりとり ・アンケート集約　意見交流 ・chromeでできることが知りたい ・1デジタル教科書の予習　　2動画編集 ・課題の配布や回収 ・普通に制限に縛られずネット閲覧できたりすればそれで満足 ・デジタル教科書の内蔵

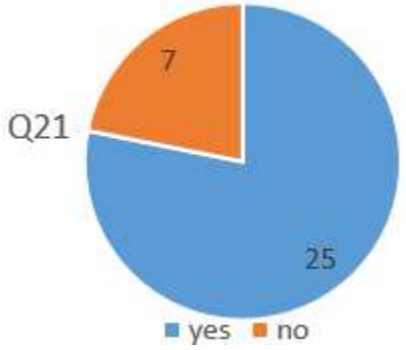
一人に一台の端末でやってみたいことには多くの具体的なものが挙げられた。そのすべてではないが、多くは無線環境などハードウェア的な充実が欠かせないものである。これらのやってみたいことの一日も早い実現のためにも、スピード感の伴う配備を進めてほしいと感じている。

Q20	GIGAスクール関連で心配・懸念されることがあればご記入ください。（故障時の対応、回線速度等）
・器機の取り扱いやネチケット ・回線速度 ・端末で本当にやりたいことができるかどうか。（使いたいアプリは入れられる？課題を先生機に送ってもらって保存したりできる？など） ・実際に一人一台をクラウドベースの通信ありきで利用した場合、全校のみんなで使っても、遅延や障害もなく充分な体感速度で利用できるのか ・情報の引き継ぎや各ソフトウェアの更新等 ・一人1台ではないので、差が生じる ・セキュリティ面 ・1：回線の速度　2：故障時の対応　3：全体的な研修体制（校内だけでなく）4：要望の多いソフトの購入 ・メンテナンスや不具合の際の対応は誰がやるのか ・機器の管理 ・機種更新時の予算措置があるか ・chromeだとネット回線がなければ使い物にならないのではないか ・スペックが絶対足りない ・制約や足かせ。単純に便利になるとは思えない。	

やってみたいこと以上に具体的な声が多数聞こえてきたのは、懸念材料だった。そのどれもが即、使い勝手や利便性に関わりそうな問題で配備と同時にこちらの対策も考えな

ければならないと痛感した。機器を配備した後のアフターメンテナンスやサポートなしにはICT機器は効果的には活用できないので、この面の充実も希望したい。

Q21	学校のプリンターは定額制プリントサービスを利用していますか？	yes	no
		25	7



定額制については75％以上の学校で採用している。利用の上限などいろいろなプランがあるようだが、毎年行われてきた情報教育部会の研究協議会でも各校の様子がレポートとして交流され、メリットやデメリットも周知されてきた。

Q22	コロナによる休校時にオンライン学習に取り組みましたか？	何らかの形で実施	行わなかった
		19	12
		実施した各校のその内訳 学校WEB掲載 youtubeで動画配信 zoom利用の学活や授業など ファイヤストレージによる配信	

臨時休校中も、何らかの形で学習活動などの発信を試みた学校は19校で60％強に及ぶ。その中でも一番多かったのは学校のWEBページに課題を掲載し、ダウンロードする取り組みだった。特に新しい機器も不要でテキスト媒体の公開には手軽で向いている。学校によってはyoutubeなどでの動画配信も行っていた。他にはzoomでの学活や授業、ファイヤストレージによる動画配信などもあった。

今回のアンケートを集計していて感じたことは、多くの学校でこれからのICT教育に関わる動きに心配、あるいは大きな期待を抱いていることが分かった。

はからずも新型コロナウイルスによる休校措置などが、いろいろな動き（無線化などをはじめ）を加速させることとなったが、ものと環境が同時に整わないと配備されたハードも十分にその力を発揮できない。

情報教育部会としては、今後も管内の状況の把握に努め、会員が抱える問題や課題の解決の一助となるべく、ニーズに合った情報を発信していきたいと考える。

分析及び文責：江別市立大麻東中学校　三宅典昭